

1 施設の操業状況について

(1) 月別搬入実績

資料 1 資源物中間処理施設の操業状況について

資料 2 2019 年度処理系統報告書

- ・令和元年度は、容リプラ 3, 850 t、ペット 990 t を処理した。
- ・令和 2 年度は、平成元年度に比べ、容リプラ、ペットとも増加傾向
4 月から 8 月実績で容リプラ 100 t、ペット 15 t それぞれ増加している。

(2) 展開検査の結果

異物・不適物の合計量 (%)

項 目		小平		東大和	武蔵村山
		1 回目	2 回目		
容リプラ	異物	2. 88	9. 60	5. 70	7. 10
	不適	3. 00	2. 69	9. 00	1. 91
	計	5. 88	12. 29	14. 70	9. 01
ペットボト ル	異物	2. 68	2. 26	1. 47	0. 38
	不適	7. 82	7. 60	7. 43	38. 19
	計	10. 50	9. 86	8. 90	38. 56

※含有 (%) は四捨五入につき、合計値は必ずしも一致しない。

詳細は、「資料 3 展開検査記録」のとおり。

- ・武蔵村山市のペット、不適多（異物少）
武蔵村山市は、市報による広報を行った。

2 主の出来事について

「資料 4 エコプラザスリーハーモニー主な出来事」のとおり。

- ・作業環境測定 粉じん（プラットホーム、貯留ヤード、手選別室）、騒音（手選別室）
手選別室について、騒音の第Ⅱ管理区分であった。
第Ⅱ管理区分：①標識等による明示、②改善に係る努力義務、③必要により保護具
- ・活性炭取替前後で行った臭気測定
速報による結果は良好である。
- ・8月の展開検査（委託）
業者により結果を取りまとめ中、武蔵村山市のペット蓋つきは皆無であった。

3 意見交換